

発達障がいにも 早く気づいて あげるための 臨床的講座

0歳から3歳の遊びによる発達
検査法と具体的な発達支援法

大好評につき、3度目、再々アンコール講座決定

講座の主なる趣旨～保育者が頭を痛める軽度発達障がい児たち～

子どもたちは小学校に入学すると、多くの子どもはじっと椅子に座る、先生の話の積極的に聞く、簡単な文字を書いたり読んだりすることが当たり前だと、これまでは大半の保護者や教師は考えていました。しかし、入学してきた子どもの10%近くが、落ち着いて座れない、先生の声が聞こえているのに聞こえない、ちょっとしたことでふざけてけんかになる、さらに、「姿勢がくずれる」「手先が不器用（ハサミ、折り紙、のりづけがうまくできない）」「動作が意味なく大きい」「よくころぶ」等の不器用さや読む能力の問題も学校現場で指摘されています。軽度発達障がい児の多くは、1歳半、3歳児発達検診で見逃されてきた子どもたちと言われ、誕生後0～3歳頃に遊びに表れ、発達のな問題に早く気がつき、適切な遊びの支援が必要だと専門家は指摘しています。特定の場所での「点」での検査から、保育室の遊びと言う「場」での検査法も注目されています。検査法と発達支援の具体的な方法も学んでいただきます。（裏面に詳細）

講師略歴～辻井 正（つじい ただし）～

関西学院大学商学部卒。再び文学部大学院修士課程終了後、旧西ドイツの障害者施設「ベートル」にて看護助手として勤務、大阪教育大学、神戸女学院大学非常勤講師を経る。1999年オランダのピラミーデ（ピラミッド・メソッド）の導入に努め、ピラミーデ（ピラミッド・メソッド）教師資格授与者としてCito（シト）「旧オランダ王立教育評価機構」より公認される。現在は臨床の場として、アサヒベビー相談（朝日新聞社厚生文化事業団）の発達障がい児のカウンセラーを務める。現職はNPO法人国際臨床保育研究所所長。



全4回講座

14:00～17:00

（コーヒー休憩を含む）

第1回（12/13 土曜）

0歳児の検査法と
具体的な発達支援法

第2回（1/17 土曜）

1歳児の検査法と
具体的な発達支援法

第3回（2/28 土曜）

2歳児の検査法と
具体的な発達支援法

第4回（3/14 土曜）

保育者と子どもの愛着形
成の心理学理論と
担当制保育の方法

定員：25名

費用：1回5000円

▽事前に全4回お申し込みの方は
18000円で受講していただ
けます。

▽受講されたい回をランダムに選択
していただけます。

例：「第2回と第3回だけ受けたい」など

場所：NPO法人国際臨床保育研究所

お申し込みはFAXで（裏面）

講座シラバス (内容)



日程	講座内容	参加
第1回 【12/13】	0歳児の検査法と具体的な発達支援法 0歳児は原始反射【びっくり反射・吸引反射等】と呼ばれる未熟な運動が多く残っています。これらの運動が十分に成熟しないままに子どもが成長したならば、子どもの運動系にさまざまな問題が生じると考えられています。一つひとつの運動を解説しながら支援法も保育室で実践できる方法で講義します。	
第2回 【2015/1/17】	1歳児の検査法と具体的な発達支援法 1歳児の発達で注目されるのは子どもの視線です。じっと保育者の顔を見る、人やものの動きを目で追いかける動きが不十分な子どもの場合、注意力やものの認識能力に影響を与えたと考えられています。1歳児の検査をていねいに行うことは、子どもの今後の発達に大きな影響を与えます。同時に発達支援の遊び方も実践します。	
第3回 【2015/2/28】	2歳児の検査法と具体的な発達支援法 指先の巧みな動きはヒトの進化の過程で発達したもので、指先機能と脳の発達は密接に関連しています。特に親指と人差し指のピンセット摘みが重要な要です。粗大運動機能や指先の巧緻動作に視点を当てた発達検査法と支援の方法を講義します。	
第4回 【2015/3/14】	保育者と子どもの愛着形成の心理学理論と担当制保育の方法 発達的な問題のある子どもに共通する、自分の行動をコントロールし、他者の心の動きを推測することが困難なことです。自己抑制と他者の心の理解は、乳児期からの習慣と規則が繰り返される保育活動で身につけることも分かって来ました。特に、担当制と呼ばれている保育の流れが大きく影響します。担当制保育の根拠を、新しい生態学的心理学理論から講義します。	

受講されたい月の参加枠に丸印をつけてください。(講座開講後も、その都度受講の申し込みをしていただけます)

お申し込みは **06-6773-3008** へ FAX をお願いいたします

ふりがな

受講者名 : _____

ご連絡先 : 〒 _____

TEL: _____ FAX: _____

ご勤務先 : _____

▽お申し込みいただきました方には後日、当研究所までのアクセスマップをお送りいたします。

▽お支払いは研究所にてその都度お願いいたします。



NPO法人 国際臨床保育研究所
Kid's International Clinical Childcare Center

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-4-11 KIMURAビル5階
電話 : 06-6773-3348 FAX : 06-6773-3008
e-mail : info@kiccc.jp HP : www.kiccc.jp